

前回10月5日の例会記録

出席の状況

会員数 56名 (内出席免除 4名) 出席者数 41名 欠席者数 15名

出席率 77.36% 前々回訂正 100.00%

欠席者 相原、樋口、加戸、鴨井、金子、川本、菊井、木本、小橋、西山、高橋(裕)、竹本、(平野)、(柏野)、(渡辺)

S . A . A .



花房会員

・地区大会のゴルフコンペ、多数の方のご参加を頂き、ありがとうございました。
・先日、家内が膝の手術を終えて、無事退院出来ました。平松先生、大変お世話になりました。



堀川会員

・月見夜間例会では親睦委員会の方々にはお世話になりました。
・一昨日、昨日の地区大会に参加して頂いた皆様、ご苦勞様でした。



氏房会員

・次は11月8日の歴史・文化フォーラムです。会員の皆様には多数の参加並びに、ご協力をよろしくお願い致します。
10月4日の地区大会、幹事入江様ほか参加の皆様、ご苦勞様でした。



笠原会員

昨日の地区大会、お疲れ様でした。



西岡会員

3日の地区大会のゴルフ、4日の地区大会に参加された方々、お疲れ様でした。



入江会員

昨日の地区大会に参加の皆様、お疲れ様でした。またゴルフ及び前夜祭に出席されました皆様、お疲れ様でした。



小松会員

会長・幹事をはじめ、地区大会にご参加の皆様、お疲れ様でした。



山本会員

昨日の地区大会ご参加の皆様、お疲れ様でした。初めてでしたので、最初から最後まで参加させて頂き、勉強になりました。



松村会員

10月2日、結婚記念日に、ロータリークラブより花束を頂きました。ありがとうございました。

以上、9件 24,000円(累計 248,000円)

会長報告

会長 堀川 辰也
一昨日・昨日の地区大会に参加された皆様、ご苦勞様でした。私と入江幹事は、一昨日の指導者育成セミナーに参加し、小沢一彦氏と水野正人氏の講演を聞き指導者の勉強をしてきましたが、特に水野氏は、2020年東京オリンピック招致のため、IOCの総会でプレゼンテーションをしたほどの方で、表情豊かに話す話し方は、聞く人を引き付けるとも素晴らしいものでした。その講演の中で、水野氏が若い頃米国へ行ったとき、多くの米国の方に助けられたそうですが、その際お礼を言うと、皆「my pleasure」と返してきたそうです。水野氏は、なぜ皆同じ言葉を言うのか聞いたところ、人を助けること、すなわち奉仕することは、「pleasure: 喜び・楽しみ」であるということだったそうです。さすが米国はロータリー発祥の地だなと感心しました。われわれもこのような気持ちを持って奉仕を行えればと思います。



幹事報告

- 幹事 入江 直人
- ①昨日の地区大会には多くの会員の皆様にご出席頂きありがとうございました。皆様お疲れさまでした。
 - ②ガバナ一月信Vol.4、米山豆辞典を配付しております。
 - ③財団室NEWS10月号、他クラブ週報、地域人第1号を回覧致します。
 - ④一斉ボランティア清掃活動、インターアクトとの合同募金活動のご案内を配付しておりますのでご出席よろしくお願い致します。
 - ⑤第1回指名委員会のご案内、第2回創立25周年実行委員会のご案内を配付しておりますので、ご関係の皆様はよろしくお願い致します。
 - ⑥本日例会終了後、第4回理事役員会を3F「エメラルドの間」において開催いたしますので、理事役員の皆様はご出席下さい。



2014-2015年度RI奨励表彰

地区大会におきまして、当クラブが下記の表彰を受けました。

- ①松本祐二ガバナー賞
- ②ロータリー財団寄付目標達成賞
- ③地区補助金奨励賞
- ④ロータリーデー表彰



例会プログラム

イニシエーションスピーチ

◎松村 秀治 会員

この9月より岡山北西ロータリークラブに入会させて頂きました、松村秀治と申します。何卒よろしく願い申し上げます。

先ずは、私自身の自己紹介をさせて頂きます。私は、現在朝日生命岡山北営業所所長としてこの4月名古屋より転勤して来ました。現在家族は妻・娘1人・息子1人の4人家族であります。しかし、現在私自身は岡山に単身赴任中であり家族3人は大阪吹田市で生活しております。少し私の生い立ちをお話しますと、生まれは昭和41年で東京都練馬区出身でございます。練馬区についてご存知の方も多いのではないかと思いますが練馬大根で有名な所であり、当時私の家の周りは大根畑ならぬキャベツ畑が多く伸びた所で育ちました。父は医学専門の出版社に勤務し、営業畑での仕事をしておりました。父の仕事の転勤にて昭和50年に家族全員で大阪の高槻に引っ越しました。その後高校卒業まで大阪にて暮らし、大学生生活は単身東京へ上京し、大学卒業と同時に朝日生命に就職した次第でございます。学生生活でのスポーツは高校・大学とサッカーをしており、現在の体格から、たまにこのサッカーの話をすると思えば、大抵の方が「ラグビーか柔道でもやっていたのですか?」と聞かれます。当時は今より10数キロ痩せていたので、しっかり走ってプレーしていました。朝日生命に入社したのは平成元年4月であります。就職については、大学時代、文学部におりましたのでマスコミ関係に就職する者も多く私も新聞記者でもと思いき就職試験を受験しましたが、文才なく軒並み不合格となりました。そこで志望先の変更を余儀なくされました。就職活動をしていた昭和63年当時はまだバブル景気の最中であつたので、当時、求人の方が多かった金融機関に方向転換しました。金融機関の中でも生命保険業界は人がいる限り、人間に死というものがないので保険の需要はなくなると思いき生命保険業界に狙いを絞って面接を受け、朝日生命に就職した次第であります。しかしながら入社後に気がついたので、保険の需要はなくなるという考えは実際にそんなに甘いものではなく、業界内では競争があり、需要の奪い合い、すなわち生保会社間の競争は激しく、また超高齢化社会の進展により人口構造の変化が激しく、きめ細やかな対応が必要であることを理解し学生時代の甘い考えを深く反省しております。朝日生命での仕事は本社での事務も若干経験しましたが、大半が営業現場での仕事が多く、転勤も日本全国各地での勤務経験を致しました。直近10年間だけでも岡山の前任地は名古屋でありその前は、秋田・熊本・静岡と日本各地にて勤務しましたが方言や気候の違いはあるものの「住めば都」でそれぞれ良い思い出があり貴重な経験をさせて頂いていると思っております。

ここで、私自身の自己紹介から朝日生命の紹介とPRをさせて頂こうと思っております。まず、朝日生命は1888年明治21年に創業しました。第2次世界大戦前までは社名は朝日生命ではなく帝国生命という社名でありましたが、戦後「帝国」から「朝日」に社名変更し、今年で127年目を迎えております。ちなみに近代的生命保険会社としては当社創業7年前の明治14年に明治生命さんが創業されたのが最初であり、帝国生命が二番目、その翌年に日本生命さんが3番目として開業されています。さて、話を現在に戻しまして生命保険業界全体について見ますと、先ほどもお話しした通り、私が入社した平成元年より今日までに国内の社会情勢は大きく変化しており、特に高齢化社会の進展や社会保障制度の見直しなど、大きく生保業界にとっては影響を受ける結果となりました。もう少し具体的に言えば若年層とご年配の方の人口の比率が大きく変化し、従来の死亡保障を中心とした商品だけではお客様ニーズにお応え出来ない、また介護・医療を中心とした社会保障制度の見直しについても従来の保険での特約ではマッチしなくなっております。当社ではこの変化にお応えするため、従来の死亡保障に加え「医療」「介護」を中心に、ご家族のための保障だけでなくご加入者自身のための保障にも大きく力を入れた商品も揃えております。まず「医療」についてこの4月、従来の「がん保険」をバージョンアップし、最新のがん治療実態に対応し、入院・通院問わず抗がん剤等の治療に対して保障させていただく内容に致しました。また「介護保険」についても従来の「介護保険」では各社まちまちで判断しづらかった介護状態の判定基準をいち早く改訂し、独自判断ではなく「公的介護連動型」として公的介護保険の要介護1以上の認定で年金を支給することに改訂しました。この介護連動性については支給要件の分かりやすさや商品コンセプトが高く評価され、生命保険商品としては初めて2013年度グッドデザイン賞を受賞しました。また経営者向け商品としても、企業様ニーズにお応えする積立型保険を開発しており、保険料全額損金計上出来、かつ返戻率85%以上確保できる商品を開発し、節税対策としては国内だけでなく外資系生保の返戻率も大きく凌ぐ商品もラインナップしております。この様に生保業界を取り巻く環境は大きく変化しており、朝日生命も変化にマッチしたサービス提供を目指しております。

最後に、この度はロータリークラブに入会を認めて頂き、初めてロータリアンとなったのですがまだまだ分からないことばかりです。先般「新入会員のためのガイド」に先ず「例会出席から」と書かれていました。私も出来る限り、この月曜日の例会に出席しながら勉強させて頂きたいと思っております。諸先輩のご指導よろしくお願い申し上げます。またロータリークラブより先日、10月2日に結婚記念日の花束を吹田にいる妻のもとに送って頂きました。実は妻にこれまで花束のプレゼントをしたことが無かったものですから、直ぐに電話がかかかってきて大変喜んでおりました。これも入会させて頂いたおかげであり、皆様へ感謝申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

◎山下 常男 会員

改めまして、自己紹介をさせて頂きます。名前は山下常男でございます。1962年6月22日生まれ53歳、家族構成は妻、子供3人で、2人の息子は県外の大学に出ており現在は、岡山市北区津高にて妻と大学生の長女との3人で暮らしております。ここ最近の趣味は、出張先での朝1時間程度の散歩です。特に気に入っている散歩コースは、東京の銀座です。夜と明け方の風景のギャップを探索するのは大変面白いです。それでは少し私自身の略歴をご紹介させて頂きます。私は、23歳から8年間サラリーマンを経験した後、31歳で脱サラをし、会社を設立して16年間事業を営んで参りました。14年を経過したところから、目標売上とかシェア獲得など自分自身で達成感を感じるようになり、また事業継承の後継者問題などを考えるようになり、会社を清算しようと決断し、2年間かけて会社を清算しました。その後、縁ありまして平成22年4月より今まで携わって来た業種とは全く無縁の、福祉用具を取り扱う株式会社ライフケアに入社し当初は全く分からなかった業界も、今年6年目を迎えますがまだまだ勉強の途中です。私どもの会社は、介護保険制度のもと、北は宮城県から中国四国地方を中心とした営業エリアに10カ所の営業拠点、従業員数100人の会社です。福祉用具とは、代表的な物で介護用ベッド・車いす・手すり



などの介護保険レンタル対象商品を要介護1から要介護5までの介護認定者の方にレンタルしています。主な営業先は介護保険制度の要となります、ケアマネージャーさんが所属しています、病院の地域連携室や民間の居宅介護支援事業所に訪問し、ご利用者様をご紹介頂いております。今後益々、少子高齢化が進んで行くのは確実ですが、反面業界全体のサービス提供事業者は慢性的な人手不足、競争激化、また今年4月の介護報酬改定によるサービス価格の低下など、経営環境の厳しさも大きな問題となってきております。私どもライフケアは「もっと優しく・ずっと笑顔で」をモットーに、今後も全国展開を目指し地域の皆様に安全・安心・迅速なサービスを提供し、住み慣れた地域・ご自宅で快適な生活が送れるお手伝いをして参ります。

最後になりましたが、岩本様のご推薦を頂き岡山北西ロータリークラブの一員に加えて頂き、誠に有難うございます。今後は、ロータリー活動を通じて社会に貢献・奉仕出来るよう努力して参りますので、堀川会長はじめ皆様ご指導の程、宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

クラブ情報

社会奉仕委員会

社会奉仕委員長 植田 道弘

今年度社会奉仕事業の一環として、清掃活動に参加致します。お忙しいとは存じますが、多数の会員、またご家族の皆様にご参加頂きますようお願いいたします。

実施日時 平成27年10月24日(土) 8時30分から1時間程度

清掃場所 後日お知らせ致します。

集合時間 8時15分にお集まり下さい。

集合場所 下石井公園(岡山市北区幸町16番地先)

また、岡山理科大学附属中学校・高等学校インターアクトクラブとの合同奉仕活動として、下記日時により募金活動を実施致します。あわせてご参加頂きますよう、よろしくお祈りいたします。

実施日時 平成27年10月31日(土) 12時から15時

実施場所 岡山理科大学附属中学校・高等学校敷地内

集合時間 11時45分にお集まり下さい。

集合場所 岡山理科大学附属高等学校 校舎前 来客用駐車場

両日とも、岡山北西ロータリークラブのウインドブレーカーをご着用下さいませ。



2015-2016年度 国際ロータリー第2690地区 地区大会

10月3日14:00より、会長・幹事は「地区教育セミナー」及び「ガバナー補佐・会長・幹事会」へ出席。地区教育セミナーでは基調講演としてRI第2690地区パストガバナー 地区研修リーダー 延原 正氏「私と国際奉仕」、特別講演として 元RI理事・ロータリー米山記念奨学会理事長 小沢一彦氏「これからのロータリー米山記念奨学会の目指すもの」を拝聴し、ロータリーについて再認識し、記念講演はRI第2580地区パストガバナー 水野 正人氏「オリンピックとロータリー」を拝聴し、人の動かし方を学んだ。その後、各委員会報告、決議を行い閉会となった。18:30からRI会長代理歓迎晩餐会が催され、RI会長代理 楊 祖穎ご夫妻を囲み、終始和やかな中、他クラブとの情報交換を行い楽しい時間を過ごした。

10月4日10:00より岡山ドームでの地区大会本会議。25名の会員が出席。会場内、友愛の広場には、各クラブの活動が展示パネルで紹介され、岡山の地元土産販売、お茶席が設けられていた。本会議の表彰で我がクラブはロータリーデー表彰、ロータリー財団寄付目標達成賞、松本祐二ガバナー賞、地区補助金奨励賞、と4つの賞を頂き大変名誉なことであった。記念講演は宮崎 哲弥氏による評論家らしい講演であった。

最後に次年度ガバナーの庄司 尚史氏(境港RC)ご挨拶、次期開催地ホストクラブの紹介で閉会となった。17:00からの懇親会では、ジャズバンドの奏でる軽快なリズムの中、それぞれが歓談を楽しみ、最後は恒例の「手に手をつないで」で閉宴となった。



地区大会ゴルフ

ゴルフ同好会 西岡 貞則

10月3日の地区大会記念ゴルフ大会に当クラブから14名参加致しました。秋晴れのいい天気恵まれ、参加者が良いスコアで回れる期待感がありましたが、いつも通りのスコアのような気がします。NPを大賀会員、岡本(浩)会員が取られており、BBも当クラブから出ました。夜の前夜祭にも5名参加し、美味しいお酒、料理を堪能しました。



例会情報

本日のメニュー (10月19日)

鴨のコンフィ サラダ仕立て 甘鯛のポワレ ネギのソースで
デザート コーヒー パンとバター

次回のメニュー (10月26日(ミリオン和食))

井 国産牛フィレ井(大根サラダ 人参 レッドオニオン 水菜 貝割 温玉)
小鉢 小松菜 揚げ浸し 糸花鰹 赤出汁 豆腐 滑茸 刻み葱 粉山椒

香物 三種

